

センターだより

第64号

# 荒砥

発行日：令和2年7月15日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

思いやる心が築く明るい荒砥

そーしゃる でいすたんす  
大好きな活動も Social distance で再開！



令和2年

# 荒砥地区コミュニティ運営協議会 役員会・専門部会を開催

6/12



6月12日、年度当初より見送られていた役員会、専門部会をようやく開催することができました。  
会長からは、予期せぬ情勢の中のスartetとなり、今後も困難が予測される事と、そんな状況下での総務企画部のマスク企画実施への感謝が伝えられました。また、センター長からコミセン事業の4月からの状況報告と専門部会では、地域づくり3ヶ年最終年度事業計画を立てていただきたい旨の説明がありました。

## 専門部会

総務企画部会、生活安全推進部会、生涯学習部会、軽スポーツ部会に分かれて、令和2年度の事業計画を立てましたが、三密を避けなければならないことや、飲食などへのハードルが高く、集まることへのリスク回避をどうするか大きく立ちまはだかっています。今後ともできること、できないことの選別やできる方法などについて知恵を出し合いながら具体的な計画が必要です。



## コミセン分館便り ③

出来町分館

横町分館

分館長 栗原一執

分館長 高橋 潔

荒砥地区の皆様にはいつもお世話になっております。

出来町分館では『みんなで参加する公民館活動』『みんなで使う公民館』『みんなの顔がわかる出来町に』を基本方針として、幅広い世代が集う拠点にしたいとの思いで分館活動に取り組んでいます。

主な行事としては、夏の夜に七輪を囲み焼肉と語らいを楽しむ「スタミナ料理と語らいの夕べ」や、秋に「出来町文化祭」を開催し町内の交流を図っています。



今年は新型コロナウイルスの影響により、多くの地域行事が自粛を余儀なくされています。いま分館ができることを考えつつも、やはり一日も早くこの状況が収束し、大手を振って分館行事ができるよう願うばかりです。

人口減少に歯止めがかからず、小学校時代に横町に住んでいた8人の同級生も今では私を含めて2人となっています。現在46件所属で、隣組を構成する軒数も平均5軒と寂しくなってきました。いろいろな事情から隣組を抜ける方もおり、先の見えない時代です。



そんな中で一筋の光が射そうとしています。それは今年から開催予定の「横町ほっとサロンの会」です。お茶のみ、会食、健康体操、出前講座など、有志が企画立案をしています。

当初定員は15名程度を予想していましたが、30名ほどの希望者が集まったと聞いています。本来のコミュニティ活動に立ち返ったような勇気と希望を感じます。コロナに負けず開催されることを心から願っています。



4月より実施いたしました「あらとのマスク」縫製ボランティアのお名前をご紹介します。

**団体名**

八幡1女性部、出来町婦人会、横町婦人会  
ふわりっと(仲町婦人会)、貝生婦人会  
白鷹高等専修学校

**個人名 (五十音順)**

安部 克子さん、五十嵐幸子さん、五十嵐紀子さん  
石井三七子さん、伊勢谷明美さん、井上真理子さん  
衣袋てる子さん、梅沢 京子さん、江口 公子さん  
大木みどりさん、奥山 清子さん、奥山たか子さん  
菅野 朝子さん、川井 靖枝さん、川村 房子さん  
小林 初子さん、齋藤 美穂さん、椎名登美子さん  
菅間えり子さん、菅間 みわさん、鈴木 孝子さん  
清野 文子さん、高野 節子さん、高橋 康子さん  
多田 基枝さん、中川 順子さん、中嶋 清子さん  
長谷部千晶さん、長谷部由紀子さん、平間とみ子さん  
守谷 裕子さん

※お名前の掲載を遠慮された方は省いています。  
生地のご提供もいただき、ありがとうございます。

★マスクにはまだ余裕がございますが、今後、避難所開設時の備品としてストックさせていただきます。「分館の備品でほしい！」のご要望も受け付けますので、お問合せ下さい。

**教室参加者募集**

**手作りの  
エコバッグを縫おう**

7月1日よりレジ袋有料化となりました。マスクの次はエコバッグにチャレンジして、マイバッグつくりましょう😊

- ① 7月29日(水) 13:30  
コンビ二弁当も入る  
エコバッグを縫おう!
- ② 8月3日(月) 13:30  
てぬぐい1本でできる  
エコバッグを縫おう!



講師：黒澤 和子氏(仲町)  
持物：裁縫箱、てぬぐい  
会費：300円  
申込み：7月27日(月)迄  
申し込みと布はこちらで準備  
します。

**荒砥地区スポーツ振興会  
重要なお知らせ**

令和2年9月6日(日)に予定しておりました、第48回荒砥地区スポーツレクリエーション大会(通称スポレク)は、中止といたしました。  
7月10日にスポーツ振興会理事会を開催し決定致しました。新型コロナウイルス感染拡大の、国内または県内でも先行きが読めない事と、大会における観戦席や競技者の感染拡大防止策をとることが、大変難しい事などの理由から、本年度の開催を見送りました。  
また荒砥のみなさんが一同に会せるスポレク大会が開催できるように、情勢が落ち着くことを願います。

**冷暖房料金の改定のお知らせ**

**課金の変更点**

これまでは 指定期間中は必ず課金 → これからは 使用した場合に課金

	冷房料金	暖房料金
第一研修室	550円	550円
第二研修室	550円	550円
会議室	550円	550円
調理室	0円※エアコン無し	550円
大ホール	0円※エアコン無し	1,080円
第三研修室(2F)	1,080円	1,080円

料金はお部屋使用時間1単位(4時間内)あたりの金額です。  
このほかに、お部屋代がかかります。

**よくあるQ&A**

Q お部屋代はどういう場合に減免されるの？  
A ①コミセン主催事業、②荒砥地区民の自主運営サークル  
③白鷹町芸術文化協会加盟団体主催事業には課金されません。②③は冷暖房料金のみいただきます。

# 荒砥地区 スケジュール

お申込み  
お問い合わせ

TEL 0238 (85) 0260

自粛要件が緩和され、地区外、県外の方も利用できるようになりました。  
感染防止マナー※を守り、コミセンを有効にご活用ください。

(※ 入館時の検温と手指アルコール消毒、マスク着用、三密を避けて人との距離をとる)

2020年7月～8月

予定は変更になる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
7/12	13 19:00～ 生涯学習部会	14	15	16 13:15～ 元気わくわく教室	17	18
19	20	21	22	23 海の日	24 スポーツの日	25
26	27	28	29 13:30～ コンビニ弁当も 入るエコバック を縫おう! 	30	31	8/1
8/2	3 13:30～ てぬぐい1本で エコバッグを 縫おう! 	4	5 19:00～ 子ども会育成会 総会・研修会5(G 時代の子育て)	6 13:15～ 元気わくわく教室	7	8
9	10	11	12	13	14	15
 コミセン 夏季休業 8/13～8/16						

あとがき  
7月上旬の九州豪雨災害は、被害の全容もつかめないほどの大きさに驚きました。ここで同じことが起きたらどうすべきか考えさせられました。コロナ被害も油断せずに生活をしたいかなければと気を引き締めています。手洗い・マスク・三密をさけるを合言葉に皆さんでがんばっていきましょう。竹田い



## 白鷹東駐在所からのお知らせ

### 地震や災害に注意しましょう！

昨年6月18日22時22分、山形県沖の日本海を震源とするM6.7の地震が発生し、白鷹町でも震度4を観測しました。避難行動と避難情報について再確認しましょう。

警戒レベル	住民が取るべき行動	行動を促す情報	情報発信元
高 ↑ 危険度	5 命を守るための最善行動をとる	災害発生情報	市町村が発令
	4 全員避難	避難勧告・避難指示(緊急)	
	3 高齢者は避難 他の住民は避難準備	避難準備・高齢者など避難開始	気象庁が発令
2 避難行動を確認	洪水注意報 大雨注意報など		
1	災害への心構えを高める	早期注意報	

☎84-0110 長井警察署

☎85-2046 白鷹東駐在所